

第2回「寒河江市学校施設整備計画」地域説明会 質疑応答

会場：西部地区公民館 大会議室

日時：令和4年10月15日（土）10時00分から11時30分

参加人数：14名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長

学校再編整備室 学校再編整備係主任

（発言者A）

前回（10月12日の説明会）も参加させていただいて質問したのですが、説明会の目的です。前回は質問があったことです。グループでの意見交換をなくしたことも改めてお聞きしたいと思います。説明会に関してどうしていくのか、全体の進め方のなかでの位置づけ、行程を含めて教えていただきたいと思っております。2つ目、確認です。計画の状況ですが、市議会で案であると説明され、私なりに解釈をしますと、市が計画を作成中である。市の教育委員会と全体を勘案しながら、まだ決まっていない状況ではないかと。市民のみなさんは市と話ができる、一緒に考えられる。間違いはないでしょうか。3つ目です。案をまとめる方法について、市民とともに作るという姿勢について、こうした姿勢で案をまとめる考えだと思います。個別のことについては、市のなかで検討する、姿勢と検討するは次元が違う。場合によっては時間がかかる、そういった考えでしょうか。4つ目は、市民とともに作るという姿勢を市民の方に伝え、説明会の参加者を増やすことを考えているのでしょうか。10月12日に参加された方を含めて本日も含めて約30人の方がお聞きしております。第1回の説明会の西部地区では78名となっておりますので、約40%の西部地区内で説明会をお聞きになっているということだと思います。時間の関係もあって参加者が少ない。よりよい案を作る、姿勢ということで話をしましたが、多くの参加者ここに参加していない方を含めて、多くの考えと想いが必要だと思います。もう決まったことだと思っている人が多いはずですが。そうしたことが参加者が少ない要因ではないでしょうか。もう決まったことだという説明を訂正し、誤解をとくことが必要ではないかと。そのうえで、市の考えや姿勢を公表して、説明会の案内に力を入れてはどうでしょうか。これまでの説明とも齟齬がないかと思えます。大変失礼ですが、胸襟を開いて、市民のみなさんに率直に話をすることで何歩も前に進めるのではないのでしょうか。担当者の負担も軽くなるのではないのでしょうか。ないと本当に長い時間をかけてとなってしまいます。以上4点についてお願いします。

（教育長）

お答えしますが、ほかの質問と絡むところもあると思いますので、まとめさせていただきながらお答えしていきます。会の目的ですが、5月から説明会をしてきましたが、「こういう計画だと知らなかった」、「もっといろんな意見を聞くべ

きではないか」というご意見をいただきました。そうしたことを踏まえて、説明会を行うとともに、いろんな機会を通じて状況をお知らせしたところです。施設整備計画については、あり方検討委員会の答申を受けて、今年の3月の教育委員会で議決して計画を決めたわけです。しかしながら、いろんなご意見があったということで、そのご意見を聞いて、一部変更することも視野に入れて検討していくべきと考えました。さきほどおっしゃられたように今日も含めての説明会で、いろいろご意見いただいたなかで多いのは、周知不足であるということ、市全体のプランとしてどうなのか。公共施設はどうなるのか。特に意見の多かった小学校の2段階の統合案、中学校の2校案の検討、こうしたことを踏まえて、検討案としてさきほど申し上げたような案をだしているのです。そうしたこともお考えいただきながらご意見をいただきたいということです。いろんなご意見をいただいて他の公共施設との関り、まちづくりの観点からもとなれば、教育委員会だけでなく関係各課と連携しなければならないので、何月までとは今ここで申し上げることはできません。今後の計画についてやるべきことを、将来のこと、子どもたちのことを考えながら、小学校の件、中学校の件等につて意見をいただきたいということです。

(発言者A)

いま重要なところですが、教育長おっしゃられたとおり、何ごとも考える課題が多いのであれば、いまの計画の一部を変えるとか、可能性があるとか、用地が決まらないこともあるとか、ですから、いろんな方にご意見をきいて、期限の切り方とか、直すとか誤解をまねかないように、そういったことをアナウンスですね、ここにいらっしゃる方しか知りません。公に出して、一般の方にお聞きする、一部を変更する可能性、いろんなことをお聞かせください。どうなるかわからない、伸びしろを広くして問いかける、それを公表するというのを、ぜひやっていただきたいなということでございます。教育長と考えること同じかと思いません。アナウンス、公表の仕方、姿勢を強く市民のみなさん、外部に発していただきたいと思えます。

(教育長)

さきほどから申し上げているとおり、また、議会の答弁でも申し上げておりますが、より一層市民の方にも周知できるようにしていきたいと思えます。

(学校教育課長)

質問お聞きします。どなたかいらっしゃいますか。

(発言者B)

先ほどのやりとりで、計画の内容と齟齬がみられる。ロードマップを示されていますよね。令和4年は用地買収の予算を計上されている。あれを最初にもってきたということは、決まったことだということを裏付けており、市民の意見は聞かないという意思表示だと受け取ってしまいかねない。8月5日の市報には示したのです。決まったことだから意見を聞きませんと宣言した。もっと大事なの

は、教育委員会では整備計画という名称を使っておりますが、構想、整備計画、実施計画と段階を踏むわけです。それを説明もなく整備計画を持ち出したのは荒っぽいです。説明する姿勢として、疑わしいです。説明責任を行使していない。その辺はよく考えてほしいと申しあげたのです。まちがっているやり方を変える意思表示すべきです。さきほど説明いただいた資料の中に、高畠町の50億とここに示したけれども、経済比較するのであればハードの予算とソフトの予算、維持経費ランニングコストを含めて考えないと十分な説明にならない、ハード部分、維持管理、地元負担であるとか、ソフトの部分でいじめ対策、特別学級などいろんな対策の経費がどうなるかを含めて比較検討して、その結果こうですという材料提示しなかったらおかしいですよ。さらに申し上げれば、検討をはじめたきっかけが、市内の小学校・中学校の校舎改築の更新がせまっていると説明されましたが、校舎改築の評価されたやつを示されていますか。対応年数、耐震設計、レベル1なのかレベル2なのか、そこまで検討されているのか、最近の義務教育では、クーラーがあるかどうかを示して評価されているのか。全部明らかにして相対的に議論する材料を用意して、小学校の統合計画、中学校の統合計画を議論すべきだと思います。いかがですか。

(教育長)

老朽化の度合いについては、第1回の説明会のときに各学校分を公表しているところでございます。ハード面の予算や維持費の問題等、そういったことも計画を作る段階でいろいろと検討して1校案としているわけです。今回の資料は足りないということもございましたが、そうしたご意見はお伺いしたいと思っております。

(学校教育課長)

ご質問ほかに。

(発言者C)

2点ほど説明のなかで質問させていただき、意見はのちほど述べたいと思います。1点目、これまでの最初の経過の部分です。パブリックコメントをやったから計画を立てた理由にはならないと思います。30人の方から50件ほど意見があって、そのうち48件が計画は無理なのではないか、現状維持でやっていけるという意見があったわけで、それをまったく無視して、教育委員会で議決したことが、計画を作る上でデタラメという言いすぎですが、大きな問題がある。ですから計画ありきということで、再度2回目の説明会ですが、前提が違うということ、さきほど他の方からありました。ロードマップは市民には8月5日の市報に出たがために、いくら計画中ですと言っても、大枠できたんでしょという市民の受け止め方です。ですから、1日目の西部地区で他の方が指摘しました参加者が少ないのと、いろんな方に声かけたのと質問されていたと思います。2日間くらいあったと思いますが、町会長連合会、民生委員がまったく参加されていないということ自体が、いわゆる地域の重要課題であることに対して逃避という変ですが、問題を見てみないふり、あるいは問題視していないのはあるまじき

事態だと思しますので、この2日間くらいでいろんな手立てをしたのかもしれませんが、どうしてこのような参加者なのかその辺の経過を教えてください。

2点目、小学校の統合についての検討案、中学校の検討案、選択肢をご提案されたのはわかりますが、ますますこの説明の中身ですと2段階統合がだめだから、いっきに小学校を1つにまとめるんだという意識的に作られているようなものもありますし、中学校1校案ですか、複合施設、公的な体育館とか陸上競技場とか、公的施設を1校だとしてあげるから、1校案の方がいいような誘導するような提案じゃないですか。2校案でも複合施設は十分整備できる、これは予算も伴いますが、できるということをちゃんと説明しないとまさに誘導ですよ。説明を2回聞きましたけど、まったくその点が計画ありきみたいにきているから、それっておかしいんじゃないんですかという意見がでるんじゃないですか。そのおおもとを変えて企画しないと中身もそれを反映した形で作っていただかないと、それはずっとこの説明会で続くと思います。

(教育長)

2点目のご意見として承ります。町会長連合会の会長さんとも話をしまして、町会長連合会の役員への説明会も計画しておりますし、今回の説明会についても、なるべく参加いただくような方策をとる方向で話をしているところです。

(発言者C)

他の方から聞いていただきたいのでこれまでにしますが、地元の方ですよ、でてこられない西部地区の町会長さんもたくさんいらっしゃるわけで、きちんと説明会があるので参加していただきたいということをもっと前からやっておくべきだったと思います。遡れないので、次回以降部分についても善処願いたいと思います。

(学校教育課長)

ありがとうございます。質問のほかにもご意見も一緒に伺いたいと思います。

(発言者D)

前回(10月12日の説明会)も参加したのですが、何だかもう議会にきているような感じで、学校の説明どうなるんだろうかと思ってきたのですが、今日、少し保護者の方もいらっしゃるので、こういった統合をしていくのか聞きたいです。もし今でているような意見があれば、市役所、議会でお願いしたいと思います。でなければ、保護者の声を聞くために、説明会は、保護者は保護者と、やり方がおかしいよという反対の方と、分けて説明会してもらわなければ、なかなか、われわれ保護者とやりとりはできないのかなと思ったところです。その中ですが、醍醐小に統合してから、西根、三泉小と小学校の統合する、陵東中に新校舎を建てるとなれば、西部地区の生徒児童はスクールバスで移動なのでしょうか。小学校も新しくなる、ずっとスクールバスで通う感じですよ。建設場所によるかもしれないのですが、新しくできる小学校や中学校の近くにあった方が便利なのかなと思います。

(教育長)

通学方法については、キロ数うんぬんよりも安全性ということもありますし、スクールバスを考えているところです。資料の小学校の統合についての検討案ということで、例えば、B案ということでいうと、統合を2回経験しないように中学校の統合後に5校統合の小学校、今のところの計画案では陵東中跡地になっておりまして、そういった場合にはスクールバスを活用する見込みです。

ただし、西部地区に小学校を残してほしいというご意見もいただいております。そういった場合には、醍醐小学校は建築して19年くらいですので、醍醐小学校の校舎を使用する場合は、高松小、白岩小のお子さんたちの通学にもスクールバス等を考えているところです。

(発言者D)

ありがとうございます。もう1つは、西部から学校がなくなった場合、醍醐小、白岩小、高松小、陵西中、旧寒河江高等学校農業校舎、グラウンドなど空き地のようなものができてしまいます。また、新しい中学校がまちなかにいってしまう場合、900人規模の大きな学校になってしまう、グラウンド、体育館3つくらい建てる、そんな計画はないと思うのですが、今後、施設がどのように使われていくのか、興味がありますというか、心配なところです。

(学校教育課長)

学校の跡地関係については、個別施設計画がありまして、そちらで現在検討中です。有効に活用するよう検討しています。その他、ご質問ご意見ございますか。

(発言者E)

保護者という立場で話をしたいと思います。周りの保護者たちと話をしていると、もう決まっているんだよねというなかば諦め、そんな感じが多く受け止められ、この説明会に保護者の方がいないというのはそこが大きな問題だと個人的に思っております。夏の7月に説明会をしたときも説明を聞くだけで、質問は受け付けられません。というかたちで保護者だけに説明はしてくれたのですが、結果ありきで、メリットだけで、この話聞く意味あったのというのは保護者の意見でした。とりとめもなく話をさせていただくと、教員の数、生徒数に対する教員数もあると思います。そこが安心材料になるかは疑問です。生徒が多いと先生が多いのは当たりまえ、教員の数が増えると安心と言われても安心だという実感がないです。中学校に関して、用地が決まっていないのに、スクールバスを出しますよと言われても、どういうふうに通学するのがわからない。それは安心材料にはならない。場所が決まって、こういう経路をいって、これくらいの時間がかかるのがわかるから安心材料になるのであって、場所も決まっていないのにスクールバスをだしますよと言われても実感がわかない。あと、歩いて通ったり、自転車で通ったりすることで地域を知るのであって、全部スクールバスで通ってしまったら、自分の地域を知ることができず、住んでいるところで災害がおきたときに自分の足で逃げられる子になるのだろうか。自分の地域を知らないの

に、自分の身を守れるのかな。そのときもスクールバスで避難するとはならないですし、そこを親の責任だと言われるのは不安です。整備計画が発信されたときは小学校からの発信でした。話を聞いているのは、私には、未就学児の子どもがいます。その子が、中学校で統合になったり、小学校で2段階統合が一番関係しているのに説明がないのは、一番大きな問題かなと思います。子どものこと考えてくれているのだろうかというのが、周りの保護者の意見です。子どもありきではなく、財政ありき、他に政治がからんでいるのか大人の事情がからんでいるんじゃないのというのが保護者の考えです。子どものことを考えてくれているのか今保護者の間で話題になっています。寒河江市から人いなくなるよね。アパートだから東根に引っ越すなどそういう話がでていっているのはたくさんあります、現状にたくさんあります。無茶な計画で、外に出て行く、東根が子育てしやすいまちだといわれて、そっちにみんながでていくのは当然かなと子育てをしている立場としては思います。

(教育長)

ご意見ありがとうございます。幼稚園、保育所、こども園に通っているお子さんの保護者の方々への説明について検討したのですが、コロナ感染拡大状況ということもあり、なかなか難しかったということがあります。そこで、説明動画をアップして、各保育所・幼稚園・こども園に、説明動画を寒河江市の公式チャンネルにもあげておりますので、ご覧いただいて、ご意見をということで案内を配付して対応させていただいたところです。また、前回の保護者向け説明会では、保護者とのやりとりができなかったということについては、この前の7月の説明会は、授業参観、水泳大会等の合間の時間を学校にお願いして説明をさせていただいたので、質疑応答ができませんでした。これからも、保護者の方に対する説明や意見交換は機会を設けたいと思っております。そこに、保育所や幼稚園等の保護者の方も説明会に来ていただける手立てをとって、説明をしていきたいと思っております。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。他にいらっしゃいますか。ありませんでしょうか。

(発言者E)

私が中学校を卒業したときは、令和16年でだされている陵東中、陵西中が合わさった360人程度の学校ではなかったかなと想像します。40人くらいの4クラスの陵西中学校を卒業しました。それくらいだと同窓会をしても友達同士の顔がわかる、そういう意味で支え合っていると実感しており、陵南中、河北中などを卒業した高校生の同級生の話を聞くと、わからない、同じクラスの友達、同じ部活くらいしかかわらないという話を耳にしている、その頃陵南中は9クラス、河北中は10クラスくらいの学校であったのではないかなと思って、大きい学校を卒業した親御さんは、今回の統合についてもあまり抵抗がないように見受けられ、保護者間でも温度差があるのはしかたないと思います。ただ、陵西中学区の保護者の方は、統合になったときの中学校に送り出すときに、1学年9

クラス10クラスになったときに、同じクラスに同級生が何人いるんだろうかという不安が大きいなど、周りの意見として感じているので、人と人のつながりの中で、地域が成り立つのかな、支えあい、スクールバスで通ったとしても陵西中のつながりのようなものが衰退してしまうのかなと。子どもが少ないだけの問題ではないのかなと思います。醍醐小に統合されるのは、ハード面で考えればわかるのですが、高松小は複式になる様子ではなくて授業が成り立っており、丁寧な教育を受けさせてもらっていると思うし、小学校の統合について思うのは、必ずしも統合だけがメリットではないなと思うし、もっと、子どもありき、保護者ありきの計画にならないかなと思います。最初に申し上げたように保護者は半分、呆れて、諦めています。その気持ちの方に意見聞いて、いまさらじゃないのというのが正直な気持ちで、教育委員会がもりあげるのは大変なことではないかなと思います。構想が、最初のスタートがずれてしまったかなと思います。立ち戻って慎重に進めてもらったほうがいいかな、地域の中で学校がなくなると心配してくださっている上の世代の方の意見もありがたいし、実際、通わせる親の気持ちによりそってもらいたいなと思います。各学校の役員を交えた説明会もあったようですが、各学年委員長はなくなってしまったような学年委員長もいて、その説明会があるから学年の意見をまとめてきてくださいというやりとりがあって、学年委員長が意見を交える流れがあるのはわかるのですが、それもなく3役、学年委員長が集められた意見交換会になっていたのではないかなと思うので、そこら辺も、一般の保護者ともズレを感じるなと思っております。

(教育長)

ご意見ありがとうございます。小学校の役員の方には2回集まっていたいで、2回目に向けて、他の保護者の方からも意見を聞いていただければともお話をさせていただいたのですが、なかなか集まれる機会もなく、何人かからは聞いただけでもという感じでした。全体的に一般の保護者の方に内容が知れわたっていない、意見交換する機会が足りないというのはおっしゃられた通りですので、対応を考えていかなければならないと思います。

(学校教育課長)

その他、保護者の方いかがですか。

(発言者F)

この会を設けていただきありがとうございます。さきほどのご意見あったとおり、これくらいしか参加率がないのは諦めている保護者が多くいらっしゃるのかなとも思います。今後もアナウンスのしかたを変えて、未就学児の保護者にもアナウンスして参加していただける工夫をお願いしたい。計画についての内容について先ほどみなさんが質問したとおりですが、私は福祉の施設で働いていますが、地域から子どもがいなくなると高齢者が廃れていきます。少子高齢化になって、地域、とくに寒河江市内大事だなと感じているところです。福祉施設としましても、子どもとの交流する機会がなくなっています。コロナの関係がありますが、早く機会が戻ってくるといいなと思います。統合についての意見を

聞いて、地域からますます子どもがいなくなってしまうのかなと思うところで
す。子どもがいなくなったことによって、地域が廃れるのは本末転倒という気も
します。そういった点からも視野を広げていただいて、保護者に説明しながら、
より丁寧な説明をよろしくお願いします。

(教育長)

ありがとうございます。アナウンスの仕方等、より保護者の方に伝わりやすい
ように考えていきたいと思います。

(学校教育課長)

その他、ございますか。

(発言者G)

私の住んでいる地域で統合問題については、10数年前からおおもめにもめ
た記憶があります。地域への説明不足、地域の理解不足、保護者に対する説明に
ついては、未就学児の保護者にもっと丁寧にしなきゃいけなかったのかなと思
います。当時、私の子どもは未就学児で、来年の3月から白岩小に統合しますと
いわれた世代なので。

それを踏まえていろいろ考えると、統合することによって、何人かのみなさん
から、「地域が廃れる」という意見があるんですが、地域を廃らせた諸先輩たち
がたくさんいるのも事実だと思います。それが若い世代に押し付けられるとい
うのはあってはならないことだと痛感して、子育てしております。その中で感
じたことは、当時、田代小は12名くらいの小学生しかいなかったのですが、白
岩小学校に統合したときみんないきいきしていました。それは間違いありません。
多くの友達と学べるというのは大事な環境かなと思っております。通学もスク
ールバスです。小学校6年間、中学校3年間、ずっと9年間、私も中学校へスク
ールバスで通った。スクールバスの導入されたとき、冬期間だけでしたが、スク
ールバスで通いました。自転車でも通いました。スクールバスのいいところは、
通学の安心感があることです。悪い面もありましたが、それは、体力低下です。
小学校・中学校で部活を一生懸命やっている子よりは、体力的に低かったかなと
思い出しております。陵西学区ですので、中学校の時代というのは4クラス、1
20名くらいいたのですが、今は50名ちょっとのところ、選択肢がない。部
活の選択肢がない、やりたいことができない環境だった。親として、義務教育の
なかで、やりたいことができないのは、果たして平等なのかなということも考え
て、みなさんの話を聞きながら発言させていただいておりますが、子どもたちの
ことを考えるのであれば、親のエゴとかよりも子どもたちの意見もすいあげて
いただければと感じています。地域コーディネーターとして、小学校の授業をサ
ポートさせていただいております。先日も田代で中部小のお手伝いをさせていた
だきました。そこで感じたのは、そういった環境をどうやって地域が作っていっ
てあげられるか、学びの環境を作ってあげられるか、統合したあとも続けていっ
てほしいなと思います。計画書の中にも反映されていないようでしたので、さき
にご意見いただいた方もスクールバスで通学すると地域のことを知る機会がな

くなるのではないか。地域をもっと知る教育も踏まえて、できるような環境づくりをして、そういったところも説明会で、地域学習ではこんなことも考えていまずとプラスしてお話していただかないと、保護者のみなさんにとっては納得がいかない説明になってしまうかなと聞いておりました。まとまらないので申し訳ないのですが、統合が悪いとかそういう問題をここで述べさせていただくつもりはありませんが、一番は平等な教育ができる環境を作っていただきたい。今から少子化がどんどん進んでいくわけですから、しっかりと考えていただければと思います。

（教育長）

ありがとうございます。とくに小学校では地域とのかかわり、地域を学ぶ視点は、とても大事だと思います。地域コーディネーターとして活躍いただきありがとうございます。統合により規模が少し大きくなったとしても、それぞれの地域は地域としてあるわけですので、それぞれの地域で大事にしてきたことは、これからも大事にしていかなければならないし、そのあたりの対応も今後の説明会では対応したいと思います。